

施工について Laying instructions

Scandinavian Flooring® 施工ガイド

施工前の注意事項:

Scandinavian Flooring® は、下地に応じて様々な施工方法に対応できますが、どの施工方法においても現場の環境として次の点に注意を払ってください。

- 1 施工前少なくとも48時間は、摂氏20度、湿度35～65%の環境に置いてください。
- 2 下地に不陸が無く、ごみなどが落ちていない状態であること。2mの距離で±2mm以内の水平レベルが必要です。
- 3 下地は十分乾燥している状態でなければなりません。特に新しいコンクリート下地の場合は、十分な養生期間をおいて施工してください（下地の含水率10%以下）。同時に床下からの湿気対策に充分注意してください。
- 4 天然木ですから色の濃淡や木目の違いは必ず出てきます。必ず仮並べを行いバランス良く施工してください。

Scandinavian Flooring® の施工方法:

Scandinavian Flooring® は、下地に応じて以下のような施工方法が可能です。
ウレタン系またはエポキシ系のフロアボンドをご使用下さい。

- 1 捨貼り
12mm 厚以上の耐水捨貼り合板の上に施工します。この場合、合板とフローリングの間に防湿シートは使用しないで下さい。結露の原因となります。
 - a. ノリ・釘併用捨貼り工法
釘の代わりに、ステーブルの使用も可能ですがオザネを傷つけないようにコンプレッサーの圧力を調整してください。
 - b. フローティング工法
 - c. 全面接着工法
- 2 コンクリートスラブへの直貼り
 - a. フローティング工法
サネ部分に接着剤を使用するだけの非常にスピーディーな施工方法です。下地からの湿気防止の為に、0.2mm 厚程度の防湿シートを使用して下さい。つなぎ目が 200mm 以上重なるようにして敷きこんでください。不陸がある場合は、不陸調整・防湿の為に下地マットをご使用ください。
 - b. 全面接着工法
不陸が無く、充分乾燥した下地であれば全面接着による直貼りも可能です。
- 3 既設フローリングへの施工（リフォーム）
Scandinavian フローリングは既存の床の上にそのまま施工するリフォーム用途にも最適です。
下地の不陸および消音には、充分注意する必要があります。
 - a. ノリ・釘併用捨貼り工法
 - b. フローティング工法
 - c. 全面接着工法